

# SHARP

## 取扱説明書（基本編）

---

### ネットワーク・ビデオ・レコーダー

形名 **YC-R04A2 / YC-R08A4**

---



**HDMI®**

このたびは、シャープ製ネットワーク・ビデオ・レコーダーYC-R04A2/YC-R08A4（以下、本製品）をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書（以下、本書）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**

お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

取扱説明書（操作・設定編 [別冊、web 参照]）、および、ソフトウェアは下記 URL よりダウンロードすることができます。

<http://jp.sharp/business/security-camera/>

## 正誤表

### 9ページ ■VCCIについて

誤	正
本製品は、クラスA機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A	この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

### 13ページ ■付属品




誤	正
取扱説明書（本書）・・・1冊 マウス・・・1個 LANケーブル・・・1本 ACアダプター・・・1個 電源コード・・・1本 ねじ（HDD取り付け用）・・・8本	取扱説明書（本書）・・・1冊 マウス・・・1個 LANケーブル・・・1本 ACアダプター・・・1個 電源コード・・・1本

# もくじ




安全上のご注意 <必ずお守りください> .....	2
使用上のお願い .....	7
取扱説明書（本書）について .....	12
本製品について .....	13
本体各部のなまえ .....	14
設置する .....	16
カメラなどの機器と接続する .....	17
電源を入れてパスワードを設定する .....	19
主な仕様 .....	21
保証とアフターサービス .....	22
お客様ご相談窓口のご案内 .....	25




## 安全上のご注意 <必ずお守りください>

本書および製品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

-  **危険** 死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。
-  **警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
-  **注意** 軽傷を負うまたは物的損害のおそれがある内容を示しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味（一例）は、次のとおりです。

-  気をつける必要があることを示しています。
-  してはいけないことを示しています。
-  しなければならないことを示しています。

 <b>危険</b>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>高温になる場所に設置しない</b> 例：直射日光が当たる場所、暖房設備の近くなど (火災・やけど・けが・感電の原因)</li></ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>本体・付属品を絶対に分解したり、改造したりしない</b> お客様による修理もしない (火災・感電・けがの原因)</li></ul>

 **警告**



- **電源コードを傷つけたり、無理に曲げたりしない**  
引っ張ったり、重たいものの下敷きにしたり、加熱したり、加工したり、熱器具に近づけたりしない  
(火災・感電の原因)



- **異物を本体・付属品の中に入れない**  
例：クリップ、ピンなど  
(火災・感電の原因)



- **ぬれた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしない**  
(感電の原因)



- **ほこりや湿気の多い場所、油煙・湯気の当たる場所で使用しない**
- **腐食性ガスの発生する場所で使用しない**  
例：二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど  
(火災の原因)



- **可燃性ガスが発生する場所では使用しない**  
(爆発によるけがの原因)












- **本製品を水がかかる場所に設置しない、ぬらさない**  
本製品の近くに、花瓶など水の入った容器を置かない。  
浴室、シャワー室では使用しない。エアコンなど水を排出する機器の近くに設置しない。  
(火災・感電の原因)



- **不安定な場所、荷重に耐えられない場所に設置しない**  
(落下によるけがの原因)



- **高度な信頼性を必要とする目的で使用しない**  
航空機、原子力設備、生命維持に関わる医療機器への組み込みなど  
(製品の動作不良による事故の原因)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●強度な電磁放射線にさらさない (故障の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療用電気機器、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置しない 例：火災報知器など (電子機器の動作不良による事故の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設置工事は、お買いあげの販売店に依頼する</li> <li>●定期点検や修理はお買いあげの販売店に依頼する (火災、感電、けが、器物破損の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●次の場合は、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none"> <li>・発熱、発煙、異臭、異音などの異常が発生した場合</li> <li>・本体が落下したり、破損したりした場合</li> <li>・本体内部に水や異物が入った場合</li> </ul> </li> </ul> <p>上記対応後、お買いあげの販売店にご連絡ください。 (火災・感電の原因)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●正しい電源電圧 (AC100V) の電源を使用する (火災・感電の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●必ずアースを接続する アースが接続できないときは、専門の工事業者にご相談ください。 (漏電による火災・感電の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雷が鳴り始めたら、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く (火災・感電の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグにほこりなどが付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く (火災・感電の原因)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用中は、適切に換気する (故障の原因)</li> </ul>



● **輸送時は、専用の梱包箱を用いる**

専用の梱包箱がない場合は、同等のもので梱包する。  
(故障の原因)

 **注意**



● **硬いものでこすったり、たたいたりしない**

(破損・けがの原因)



● **本体・付属品の高温になる部分に長時間触れない**

(低温やけどの原因)



● **電源コードは、タコ足配線にしない**

(火災の原因)



● **本体を上下逆にしない**

● **本体の上にものを置かない**

● **風通しの悪い場所やじゅうたん、布団の上などに置かない**

● **本製品の上に布などをかけない**

(発熱・火災・故障の原因)



● **ぐらつく台の上など不安定な場所に置かない**

● **強い衝撃や振動を与えない**

(落下、転倒による故障・けがの原因)







● **電源コードは、必ず付属または指定のものを使用する**

(火災の原因)



● **通気口に付着したほこりやごみはこまめに取り除く**

(発熱・発火・故障の原因)

	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>火災や感電を防ぐために、次のことを守る</b><ul style="list-style-type: none"><li>・ 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く</li><li>・ お手入れのときや、夜間、休業日など長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く</li><li>・ 電源プラグまたは電源コードが熱いときや、コンセントへの差し込みがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店に相談する</li></ul></li></ul> <p>(発熱・発火・故障の原因)</p>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>設置場所の近くにあるコンセントを使用する</b></li><li>● <b>電源プラグを抜き差ししやすい場所にあるコンセントを使用する</b></li><li>● <b>電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込む</b></li></ul> <p>(発熱・火災・感電の原因)</p>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>周辺機器を接続、切断する場合は、本製品の電源を切つてからおこなう</b></li></ul> <p>(故障の原因)</p>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>内蔵バックアップ電池は、同一形名または同等品と交換する</b></li></ul> <p>(発熱・破裂・発火の原因)</p>



# 使用上のお願い

## ■長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所での長時間使用や保管はお控えください。部品の劣化により寿命が短くなります。
- 直射日光が当たる場所で使用しないでください。
- 設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしたりしてください。
- アルコール消毒液などを噴霧しないでください。
- 停電対応として、無停電電源装置との併用をご検討ください。

## ■ハードディスク（HDD）について

- 本製品は HDD を記録媒体として内蔵する精密機器です。パソコンと同様に、ハードディスクは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。ハードディスクの動作（書き込み、読み出し）中に振動を与えると、記録データの消失や故障の原因になることがあります。
- 電源を入れたときや電源を切った直後は HDD が動作中です。移動や設置作業は絶対にしないでください。
- HDD に記録された情報内容は、万一、消失しても故障や障害の原因に関わらず、弊社は補償いたしかねます。
- HDD は消耗劣化する部品です。消耗劣化が進むと書き込みエラーなどが発生しやすくなります。その後、ヘッドやモーターの劣化などにより寿命となります。
- HDD は使用環境により寿命が異なります。大切なデータが壊れないように、機器の周辺温度を 25℃程度に保つことをおすすめいたします。
- HDD に異常が発生した場合は、すみやかにご購入あげの販売店にご連絡ください。

## ■使用場所について

- 本製品は日本国内向けです。海外では使用できません。
- 本製品は屋内専用です。

## ■AC アダプターについて

- 必ず本製品に付属の AC アダプターをご使用ください。
- 付属の AC アダプターおよび電源コードは本製品専用です。他の機器に使用しないでください。

## ■内蔵バックアップ電池について

- 内蔵バックアップ電池の寿命が過ぎると、内部時計の時刻がずれたり、各種設定履歴が消失したりします。また、電源を切った際に時刻設定の内容などが保存されません。
- 内蔵バックアップ電池を交換する際はお買いあげの販売店に相談してください。

## ■動作中に不意な電源の切り方をしないでください

- 本製品は精密機器です。ハードディスクの動作（書き込み、読み出し）中にコンセントから電源プラグを抜いたり、本製品から電源コードを抜いたりすると、記録データの消失や故障の原因になることがあります。

## ■長時間ご使用にならないとき

- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ■結露（つゆつき）について

- 本製品を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本製品の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。

## ■お手入れについて

- 本体を清掃する際は、電源を切り、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- シンナーやベンジン、アルコール消毒液など、揮発性のものは使用しないでください。
- 内部に入ったほごりの清掃は、お買いあげの販売店に依頼してください。

## ■VCCI について

- 本製品は、クラスA 機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## ■ネットワークのセキュリティについて

- ネットワークのセキュリティ対策に関しては、お客様ご自身の責任で十分に行ってください。
- セキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上のやむを得ない事情によりデータ漏えいなどネットワークのセキュリティ上の問題が発生した場合、それによって生じたあらゆる損害に対し、弊社は一切の責任を負いません。

### 【対策例】

- ファイアウォールなどにより安全性の確保されたネットワーク上で本製品を使用する。
- ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- パスワードは定期的に変更する。
- パソコンが接続されているシステム上で本製品を使用する際は、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

## ■インターネット接続について

- 本製品は法令上、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。

## ■使用するモニターについて

- モニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

## ■著作権について

- 本製品に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正、あるいは改変、ハードウェアからの分離、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

## ■個人情報保護について

- 本製品を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適切にお取扱いください。
- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを十分に注意してください。

## ■プライバシー・肖像権について

- 本製品の設置およびご利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシーの保護や肖像権などに十分配慮してください。被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関し、弊社は一切の責任を負いません。

## ■その他

- 本製品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。本製品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 本製品や記録メディアの故障もしくは不具合などにより録画ができなかった場合、これにより生じるお客様の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障や不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによるお客様の損害、被害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 記録メディアや外部ストレージなどに記録されたデータの消失および付随的損害（営業損失などの補償）などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、弊社は一切の責任を負いません。

# 取扱説明書（本書）について

## ■構成について

本製品の取扱説明書は、次の構成になっています。

- **取扱説明書 基本編（本書）：**  
安全上のご注意、設置時や使用時のお願い事項について記載されています。
- **取扱説明書 操作・設定編（別冊、web 参照）：**  
本製品を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載されています。

## ■表記について

- 本書では、説明を簡単にするために「ネットワークカメラ」を「カメラ」、「ネットワーク・ビデオ・レコーダー」を「NVR」と表記します。

## ■商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 本製品について

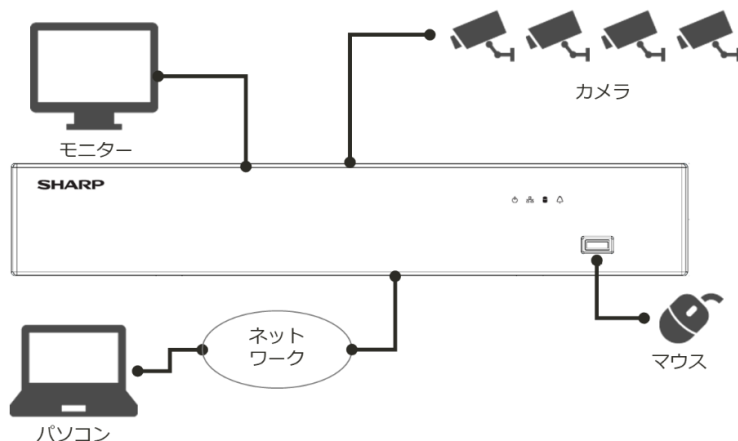
## ■製品概要

本製品は、ネットワークカメラの映像および音声をハードディスクに記録することができるネットワーク・ビデオ・レコーダーです。

形名※	ハードディスク	カメラ接続台数
YC-R04A2	2TB ×1	最大 4 台
YC-R08A4	4TB ×1	最大 8 台

※操作画面において、ハイフン (-) を省略して表示される場合があります。

## ■システム構成例



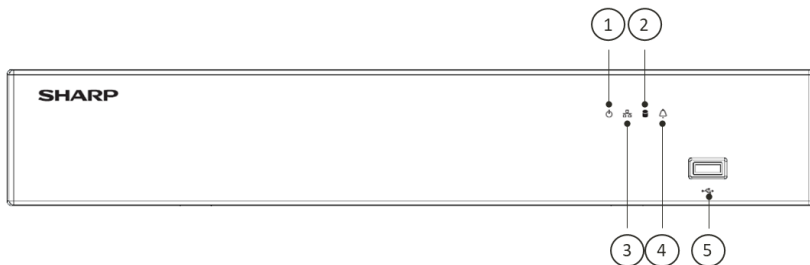
## ■付属品

- 取扱説明書（本書）…………… 1 冊
- マウス …………… 1 個
- LAN ケーブル …………… 1 本
- AC アダプター …………… 1 個
- 電源コード …………… 1 本
- ねじ（HDD 取り付け用）※…………… 8 本

※通常使用時は使用しません。HDD を交換または追加される際にご使用いただけます。

# 本体各部のなまえ

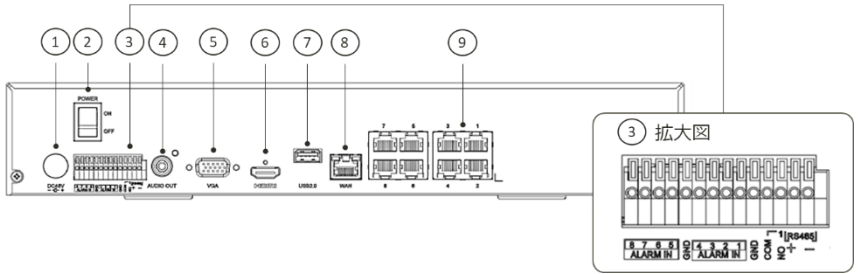
## ●前面パネル



名称	説明
① 電源ランプ	電源が入っているときに黄橙色に点灯します。
② HDD アクセスランプ	HDD アクセス時に緑色に点滅します。
③ ネットワークランプ	ネットワークアクセス時に緑色に点灯します。
④ アラームランプ	アラーム発生時に赤色に点滅します。
⑤ USB ポート	USB マウスや USB メモリを接続します。



## ●背面パネル



(イラストは YC-R08A4 です)

名称	説明
① 電源端子	付属の電源コードを接続します。
② 電源スイッチ	電源の ON/OFF を切り替えます。
③ アラーム入出力端子※1	アラーム入出力機能を使用する場合に接続します。
④ オーディオ出力端子	スピーカーやモニターなどをオーディオ接続ケーブルで接続します。
⑤ モニター出力端子 (VGA)	モニターを VGA で接続します。
⑥ モニター出力端子 (HDMI)	モニターを HDMI で接続します。
⑦ USB ポート	USB マウスや USB メモリを接続します。
⑧ ネットワークポート	パソコンやルーターを LAN ケーブルで接続します。
⑨ PoE ネットワークポート※2	カメラを LAN ケーブルで接続します。イーサネット経由でカメラに電力が供給されます。

※1 端子数は機種によって異なります。YC-R04A2 は入力×4、出力×1、YC-R08A4 は入力×8、出力×1 です。RS485 は使用できません。接続方法については、お買いあげの販売店または弊社サービス担当までご相談ください。

※2 ポート数は機種によって異なります。YC-R04A2 は×4、YC-R08A4 は×8 です。

# 設置する

本製品を設置するときの注意事項について説明します。

本製品を設置する際は、次の点に注意してください。

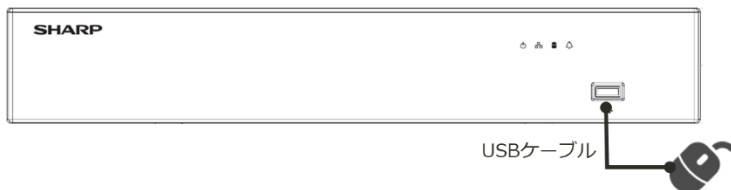
- 横置きで設置してください。縦置きには対応していません。
- 本装置の背面は、電源スイッチの操作や各種ケーブルを接続する必要があるため、背面と壁の間は 10cm 以上空けてください。
- 両側面にある通気口をふさがないように、側面と壁の間は 10cm 以上空けて設置してください。
- 本製品は、必ず適切に接地してください。
- ケーブル配線時には、ケーブルの曲がり半径はケーブル径の 5 倍以上としてください。
- アラーム入出力を使用する場合は、各ケーブルを確実に接続してください。
- 不要な磁気干渉を避けるため、磁石やスピーカーの近くに設置しないでください。
- 使用環境（温度・湿度）を守ってご使用ください。使用環境は、本書の「主な仕様」に記載しています。

# カメラなどの機器と接続する

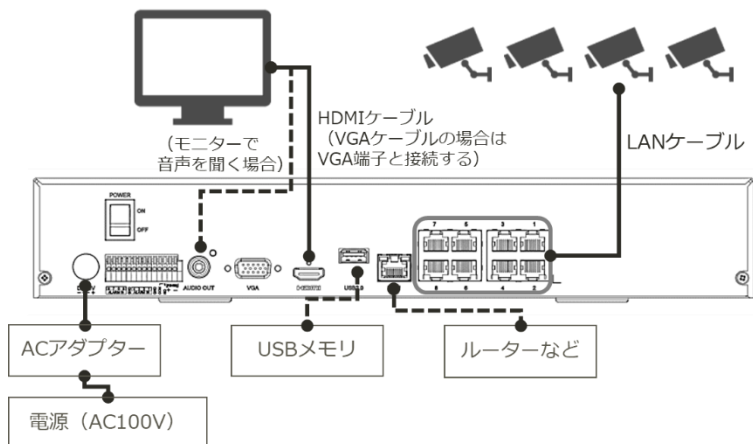
本製品の接続構成と接続方法について説明します。

接続する機器は、本製品を起動する前に接続し、電源を入れてください。

## ●前面パネル



## ●背面パネル




(イラストは YC-R08A4 です。実線は必須、点線は任意を示しています。)

- USB マウスは USB ポートに接続します。(前面パネルまたは背面パネル)
- 本体の電源端子に付属の AC アダプターを接続し、電源に接続します。



必ず付属の AC アダプターをご使用ください。  
付属の AC アダプターおよび電源コードは当該製品専用です。  
他の機器に使用しないでください。  
電源は、必ず AC100V を使用してください。


- モニターはモニター出力端子（HDMI または VGA）に接続します。モニターで音声を聞く場合は、音声端子も接続します。モニターの電源を ON にします。
- カメラは、LAN ケーブルで PoE ネットワークポートに接続します。PoE ハブなどの電源供給機を使用する場合は、電源供給機の電源を ON にします。

 PoE ネットワークポートの供給電力には制限があります。次の場合は、PoE ハブなどの電源供給機を別途用意し、電源を確保してください。

**ご注意**

- 消費電力が 8.5W を超えるカメラを接続する場合
- 接続するカメラの消費電力の合計が次の値を超える場合

YC-R04A2 : 34W      YC-R08A4 : 52W

 LAN ケーブルは、カテゴリ5e 以上に準拠したものを使用してください。

**ご注意**

- ネットワークに接続する場合は、LAN ケーブルをネットワークポートに接続します。
- USB メモリを使用する場合は、USB ポートに接続します。
- アラーム入出力を使用する場合は、アラーム入出力端子に接続します。

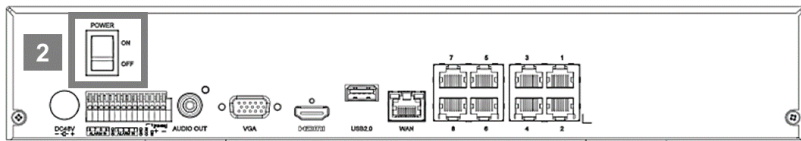
# 電源を入れてパスワードを設定する

本体の設置、接続が終わったあとの起動方法について説明します。

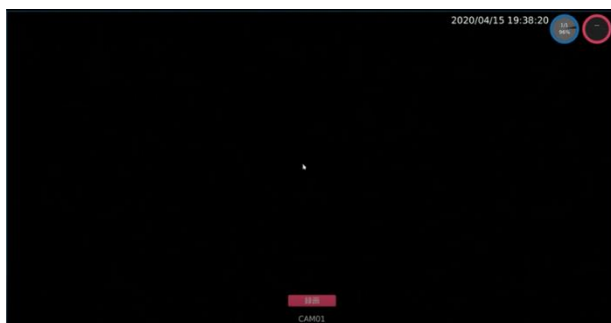
1. カメラを除く接続機器の電源が ON になっていることを確認します。
2. 本体背面の電源スイッチを ON にします。

電源ランプが黄橙色に点灯し、モニターに文字が表示されます。

カメラへの給電が開始されます。



起動すると、モニターにつきの画面が表示されます。



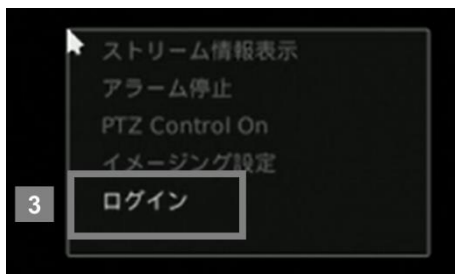
本製品の表示解像度の初期値は 1024×768 です。

接続するモニターの解像度によっては、映像が表示されない場合があります。モニターの解像度を変更するか、本製品の表示解像度を変更してください。表示解像度の変更方法は、取扱説明書 操作・設定編をご確認ください。

なお、接続するモニターやケーブルの種類によっては、モニターの解像度に応じて表示解像度に変更される場合があります。

### 3. 画面上でマウスを右クリックし、[ログイン]をクリックします。

パスワード設定画面が表示されます。



### 4. 管理者パスワードを設定します。

パスワード入力欄をクリックすると、入力用キーボードが表示されます。

[パスワード] および [パスワード (確認)] に同じパスワードを入力し、[パスワードを作成] をクリックします。



**!** **ヒント** パスワードは、8文字以上、かつ、アルファベットの大文字、小文字、数字、記号の中から3種類の文字を含める必要があります。

**!** **ご注意**

セキュリティを高めるため、強力なパスワードを設定することをお勧めします。特に高いセキュリティが要求されるシステムでは、パスワードを定期的に変更することで、より安全に使用することができます。

# 主な仕様

		YC-R04A2	YC-R08A4
映像	カメラ入力	4 ch	8 ch
	入力解像度	4K / 5M / 4M / 3M / 1080P / 1.3M / 1M / 960H / D1 / VGA / CIF	
	入力帯域	32 Mbps	64 Mbps
	入力速度	合計最大 120 fps	合計最大 240 fps
	映像出力	HDMI 1.4 ( 4K 30P ) / VGA 1080P	
	表示レイアウト	1 / 4(2x2)	1 / 4(2x2) / 6(3x2) / 8(1+7)
録画	解像度	CIF - 4K	
	圧縮方式	H.265 / H.264	
	録画速度	最大 60 fps (1080P)	
	ストレージ	1×3.5" HDD (2TB)	1×3.5" HDD (4TB)
再生	同時再生	4ch	8ch
	解像度	CIF - 4K	
	再生速度	1 ストリームあたり 最大 60 fps (1080P)	
ネットワーク他	ポート	RJ-45 Gigabit Ethernet × 1	
	プロトコル	ARP / TCP/IP / UDP / HTTP / HTTPS / SMTP / SNMP / FTP / DDNS / PPPoE / NTP / RTP / RTSP / DHCP	
	音声出力	RCA × 1	
	USB ポート	USB2.0 × 2	
基本	電源	DC 48V 1.35A	DC 48V 2A
	消費電力	最大 65W	最大 96W
	PoE ネットワークポート※	RJ-45 100Mbps PoE ×4	RJ-45 100Mbps PoE ×8
	使用環境	使用温度：0℃～40℃ 使用湿度：20%～80%	
	サイズ	約 365 mm×302 mm×68 mm (背面の突起含まず)	
	重量	約 2.9 kg	約 3.0 kg

※ PoE ネットワークポートの供給電力には制限があります。

次の場合は、PoE ハブなどの電源供給機を別途用意し、電源を確保してください。

- ・消費電力が 8.5W を超えるカメラを接続する場合
- ・接続するカメラの消費電力の合計が次の値を超える場合

YC-R04A2：34W    YC-R08A4：52W

# 保証とアフターサービス

## ■保証書について

- 保証書は、本書の「製品保証書」のページに記載されています。
- 保証書の「お買いあげ日」「販売店名」などの記入をお確かめください。
- 保証期間は、お買いあげの日から 1 年間です。保証期間中でも有料修理になる場合があります。
- 保証書は内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

## ■補修用性能部品について

- 補修用性能部品を、製品の代替品にて対応させていただく場合があります。代替品とは、その製品と同等性能を保有する製品です。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店、または、お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

## ■修理を依頼されるときは

### <保証期間中のときは>

- 修理、交換に際しては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が対応させていただきます。
- 異常があるときは使用を中止し、お買いあげの販売店に本製品をお持込のうえ、修理をお申しつけいただくか、〔修理ご相談窓口〕に記載の窓口にお問い合わせください。ご自身での修理はしないでください。

### <保証期間が過ぎているときは>

- ご希望により有償で修理させていただきます。但し、交換修理のための部品が手に入らない場合等、ご希望に添えない場合があります。

### <便利メモ>

- お買いあげ日や販売店名をメモする際にご利用ください。

お買いあげ日	販売店
年 月 日	電話 (       )       -



## 製品保証書

保証書は、お買いあげいただいた商品に同梱されている取扱説明書（基本編）に記載されています。

## <無料修理規定>

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書に従い無料修理いたします。  
なお、修理の取り外し・再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。  
また、取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。  
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
  2. 保証期間内でも、次の場合には有料交換となります。
    - イ) 本書のご提示がない場合。
    - ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
    - ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
    - ニ) お買いあげ後の、転居等による取付場所の移設、輸送、落下などによる故障・損傷。
    - ホ) 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害（硫化ガス等）その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
    - ヘ) 設置・施工上の不備に起因する故障や不具合の場合。
    - ト) お客様の使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。  
(例:ホコリ、錆、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷)
    - チ) 寿命部品や消耗品の自然消耗、摩耗、劣化などにより部品の交換が必要な場合。  
(例：電池やファンの交換等)
    - リ) 電池の液漏れ、または、指定規格外の電池の使用による故障・損傷。
    - ヌ) 本製品に接続している機器、ケーブルおよび消耗品に起因する本製品の故障・損傷。
  3. 本書に基づき製品修理を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適応されます。
  4. お買いあげの製品が故障により使用できなかったことによる損害についての補償はいたしかねます。
  5. 記録媒体を使用または搭載する製品で、故障時または製品交換により記録内容が消失する等の場合がありますが、記録内容およびこれによる二次被害についての補償はいたしかねます。
  6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ★本保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

# お客様ご相談窓口のご案内

本製品の使い方など一般のご相談ならびに修理についてのご相談・ご依頼は、お買いあげの販売店もしくは下記ご相談窓口へご連絡ください。

## 修理ご相談窓口

シャープマーケティングジャパン株式会社 ビジネスソリューション社



<全国共通>

**0570-006-008** (沖縄地域を除く)

■受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40

(日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます)

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

携帯電話からもご利用いただけます。

**PHS・IP 電話をご利用の方は…**

043-332-9957 (東日本)

06-6794-9677 (西日本)

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取り扱いの詳細については、

<https://corporate.jp.sharp/privacy-j.html> をご参照ください。

電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。(2020年8月現在)

.....MEMO.....

## 修理ご相談窓口

シャープマーケティングジャパン株式会社 ビジネスソリューション社



<全国共通>

**0570-006-008** (沖縄地域を除く)

■ 受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40

(日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます)

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

携帯電話からもご利用いただけます。

**PHS・IP 電話をご利用の方は…**

043-332-9957 (東日本)

06-6794-9677 (西日本)

電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。(2020年8月現在)

# シャープ株式会社

〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町 1 番地

YCR04A2QSG2008R001